

子育て世帯アンケート結果報告

令和2年5月28日

1 目的

新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛によって、子育ての困難な状況が増していることが予想されていることから、具体的に状況を把握し、今後の家庭教育支援につなげるために実施した。

2 調査対象 子育てをしている家庭

3 実施期間

令和2年5月1日(金)～5月20日(水)

4 周知方法

蓮田市 HP、蓮田市公式ツイッター、蓮田市マスコットキャラクターはすぴい公式ツイッター、子育て情報誌「み～つけた！通信」(NPO 法人ファイブ・ピース発行)

5 回答方法

蓮田市電子申請・届出サービス及び電話

6 アンケート結果

蓮田市内子育て中の保護者 120 人から回答が寄せられた。

全体として、子どもが家にいることにより家事・育児の負担が増したという回答が最も多く、さらに親が子どもの学習・生活・運動・栄養を重視し、それが思うようにならないことから親自身のストレスとなっている様子が伺える。子どもやパートナーとの関係が悪化したと感じている回答が少ないことから、子どもやパートナーにあたることはせず、自分の中に不安や不満などをため込み頑張っていると推察される。

就業形態別では、専業主婦(夫)として就園前の乳幼児のみ子育て中の家庭は、もともと子どもと一緒にいる時間が長いいため、大きな生活の変化はなかったようだが、家庭の中だけで子どもを育てることによる子どもの心の成長への不安を感じている。フルタイムは親自身の困りごととして、支出が増えることが最も多く、パートは子どもについての困りごととして、学習に遅れが出るのが最も多い。

①回答者情報

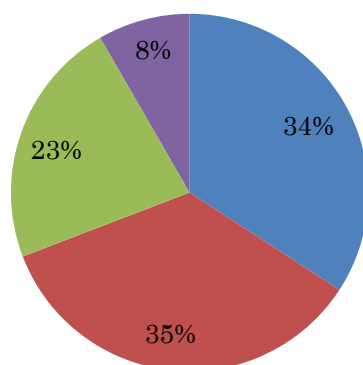
蓮田南中学校区 28人 蓮田中学校区 36人 平野中学校区 11人

黒浜中学校区 28人 黒浜西中学校区 17人

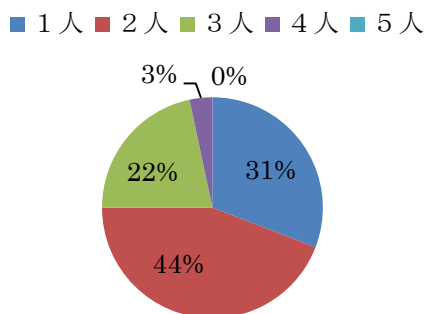
合計 120人

回答者情報

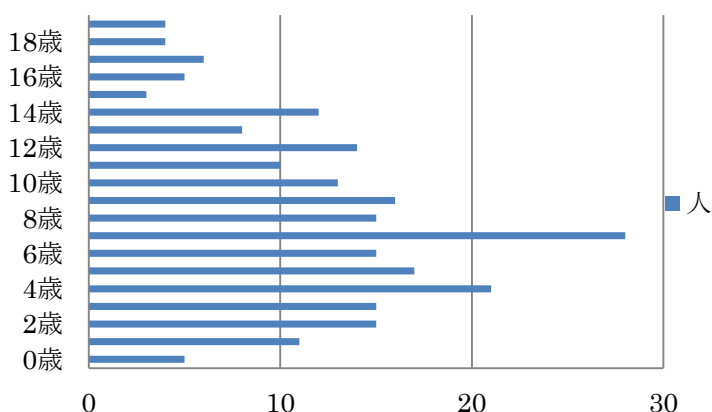
■専業主婦(夫) ■パート ■フルタイム ■その他



回答世帯の子どもの人数



回答世帯の子どもの年齢



②新型コロナの影響で、生活に変化はありましたか？それは、どんな変化ですか？（自由記述）
抜粋

- ・ 自宅にいる時間が増え、家族でコミュニケーションをとる時間が増えた。それが長くなるとだらけてしまい、メリハリのある生活が送れなくなりイライラすることも・・・。
- ・ 夫の出勤日数が減った。夫の収入が減り、深夜のバイトを始めた。子どもの幼稚園が休園になった。
- ・ パートを辞めることになった。
- ・ 幼・小・中の子どもが、休園・休校になり自宅待機。私の仕事(パート)は、ほぼ無くなった。物価も上がり、子ども達が自宅にいるので、エンゲル係数も上がった。
- ・ 食費が増えた。 起きる時間が緩やかになった。 テレビを見る時間が増えた。 集中して勉強に取り組めなくなっている。
- ・ 夫婦で仕事を休めず、子どもにかわいそうな思いをさせている。それを少しでも解消しようと様々な面で考えることに労力を使い、日々これまでと違う疲れが溜まっている。経済的な面で生活が変化していることはない。
- ・ 子どもは遊び場がなく家で過ごすようになった。私はパートなので学童保育を利用していないため預け先がなく、仕事を休んだ。給料は全く出ず、学校休校での手当も貰えそうにない。
- ・ 学校は低学年しか預かってくれないため、小学3年生の子どもの預け先がなく、1人で長時間の留守番は不可能。
- ・ 子どもたちは休校で家にいて、少年団やクラブチーム、部活も活動できない。夫もテレワークで自宅勤務が多い。私は現在休職状態。
- ・ 無駄に外出をしない、という面は変わったが、必要なことと捉えているため問題はない。
- ・ 子どもだけの留守番が増え、事件・事故、学習時間の確保、体力低下等が心配な日々がつづいていた所、ついに近所より、子どもの声や縄跳びの音、ボール遊びの音についての苦情があった。親が仕事で家に子どもしかいないと、校庭や公園にも遊びに行けず、せめて家の周りのできる運動をして欲しいと思っていたのでショック。長時間、子どもだけの時間が続く上に、気軽に運動も出来ず、パソコンに依存しないよう注意しているが、心配。
- ・ 一人で24時間子どもを見ることでのストレスが増え、怒ることが多くなったかもしれない。
- ・ 外出を控えるようになった。保育園に登園自粛している。
- ・ 安易なことで衝突が増えた。子どもが赤ちゃんがえり。すぐきれる。太った。
- ・ 子ども2人を1人で面倒みることになり、外出も出来ず、家にこもるしかなくなり、精神的に辛い状態が続いている。
- ・ 家族で過ごす時間が増えて家でゆっくりできて良い半面有意義に過ごせているかは不安。
- ・ 外出への不安。自宅学習の環境設定への投資が増えた。

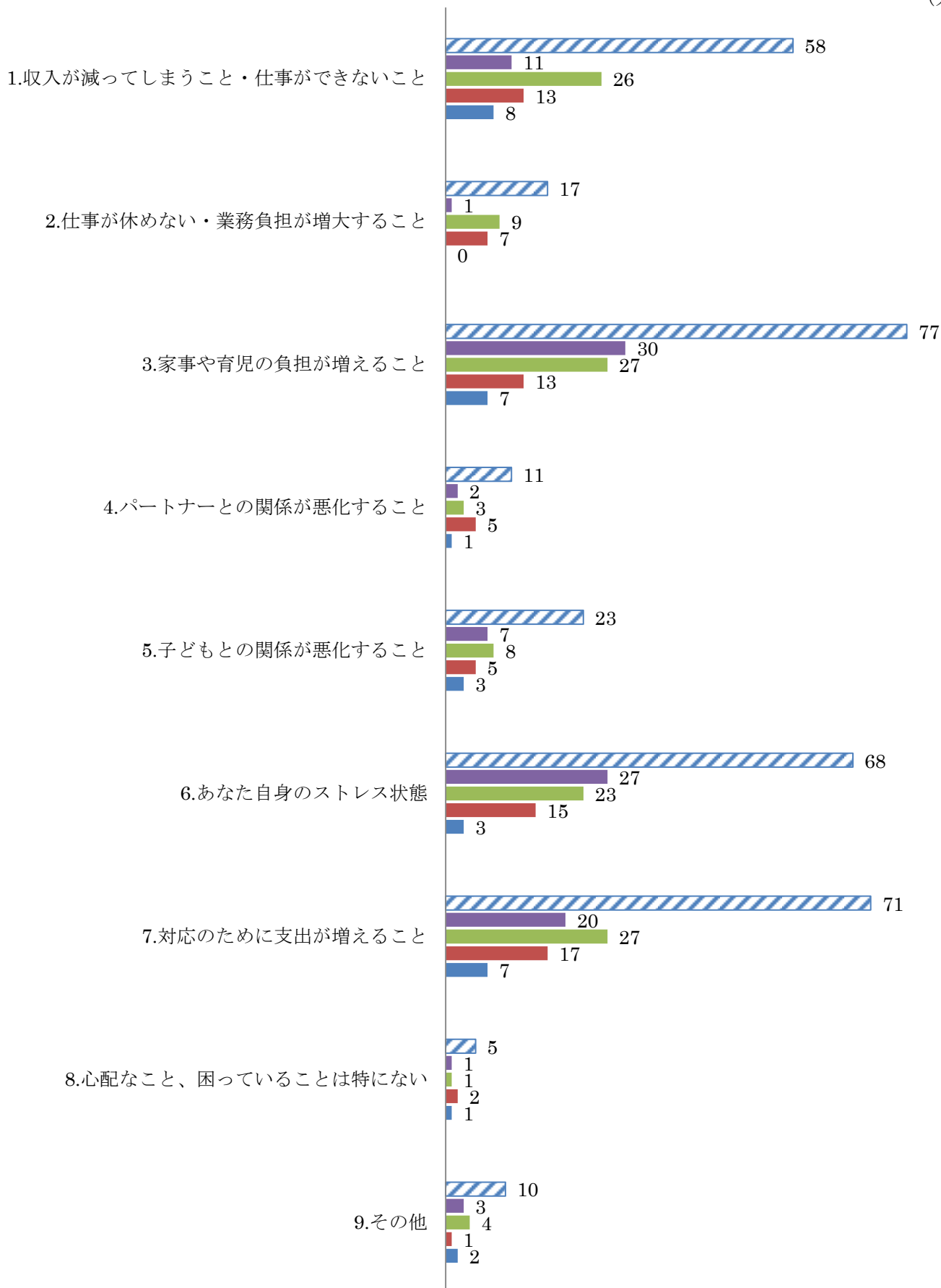
③新型コロナの影響で、親として生活面で心配なこと、困っていることは何ですか？

親自身の困りごと

(複数回答)

■ 合計 120 ■ 専業主婦（夫） 41 ■ パート 42 ■ フルタイム 27 ■ その他 10

(人)



9. その他

- ・ 子どもの勉強を見なくてはならなくなった。
- ・ 毎日テレビを見ていると、自分も感染してしまうような気になる。
- ・ 単身赴任中の夫が今までのように帰ってこられなくなり、子どもはずっと家にいるので負担が多い。
- ・ 4月から末子の入園に併せて、仕事をしている筈でしたが、採用ならず。

傾向

全体では、家事や育児の負担が増えることが最も多いが、フルタイムは対応のために支出が増えることと自身のストレス状態が多くなっている。

- ・ 経済的な問題では、仕事ができずに収入が減ってしまうことに対する心配・困りごとは、特にパートに多い。対応のための支出増はパート、フルタイムで割合が多くなっている。
- ・ 家族（パートナーや子ども）との関係の悪化に対する心配・困りごとは多くない。
- ・ 家事や育児の負担が増したこと、自分自身のストレス状態に対する心配・困りごとはどの就業形態でも高い。

④新型コロナの影響で、子どもの生活面で心配なこと、困っていることは何ですか？

子どもについての困りごと (複数回答)

□ 合計 120 ■ 専業主婦(夫) 41 ■ パート 42 ■ フルタイム 27 ■ その他 10

(人)



11.その他

- ・ 学校が始まってからの学校の拘束時間や宿題。
- ・ 義父母と同居の為、子どもと義父母の双方がずっと一緒にいることでストレスを抱えること。
- ・ 学校はプリント配布のみでフォローが無いと感じ不安。
- ・ 子どもがマスクを嫌がる。
- ・ 運動会などの行事の中止にショックを受けている。自粛終了後に教育の詰め込みをされ、学校、勉強嫌いになるのではないか。授業時数を増やすために、安易な机上の計算で、行事を長期に減らしたり、1日の時数を増やすのはやめてほしい。それなら、9月始まりやそれができないなら、全員もう一度今の学年をやり直せば良い。その間の学費一部は国（私達の税金）が負担すれば良い。
- ・ 公園で遊んでる子がたくさんいる。利用中止にしてほしい。
- ・ 一年生の希望登校日をなくしてほしい。希望登校や登校日に休ませるのはとても勇気がある。我が子だけ学校生活になじめなくなると。オンライン授業を早くしてほしい。
- ・ 近所との騒音トラブル。
- ・ 子どもの学習、教育面を親が行っている事。オンライン学習等、子どもの教育のために蓮田市として整える気があるのか、意向が全く保護者に伝わってきていない事。整っている私立への入学を視野に入れなければならない事。この状況でPTA活動や、無駄な授業を減らさずにやら方向なのか。蓮田市は大人の事情が優位に働いている印象。
- ・ 1人目が高校受験だが、外部試験や英検等の試験がなくなり、目安に出来る物が減り不安。
- ・ 分散登校でのクラスターの心配。
- ・ 登校日に出席させることへの不安。
- ・ 部活等の最後の大会が全て無くなってしまった時の子どもの進路へむけての心のサポート。
- ・ 人とのかかわり方。
- ・ 子どもの一番の不安は学習がどれくらい遅れているのかが不明なところ。
- ・ このまま幼稚園にあまり行けずに卒園を迎えることにならないか心配。
- ・ 携帯ばかりやっている。

傾向

- ・ 子どもの預け先についての心配・困りごとは、「預け先がない」「ひとりで留守番をさせる」、「祖父母・親戚に預けるが感染が心配」を含めて、どの就業形態でも高くない。
- ・ 全体では子どもが運動不足になることが最も多く、どの就業形態でも最も多くなっている。
- ・ 子どもの遊び場がないこと、生活リズムが乱れること、子どものストレスについても心配は高い。
- ・ パートでは、学習に遅れが出ること、子供の日中の居場所、遊び場がないことが他の就業形態に比べて多くなっている。

⑤心配なこと、困っていることに対して工夫していることがあれば教えてください。(自由記述)

抜粋

- ・ 運動不足を少しでも解消するため、開放されている学校の校庭で遊ばせている。
- ・ 学習に関しては時間の許す限り一緒にやるようにしている。
- ・ 子どもの生活リズムが乱れないようにする。
- ・ 昼食はお弁当を作ったり、コンビニ、ラーメンで済ませるが、ホットプレートを使ってイベント感を出して楽しく食事を取っている。
- ・ 子どもは1人で留守番しているので、夜は一緒に寝るようにしている。
- ・ 子どもの学習は、ネットで情報収集し、子供の参考になるホームページやユーチューブを利用する。
- ・ 子どもに家の手伝いを決めてやらせる。
- ・ 怒ったり付き添ったりほめたり見守ったりしながら2か月探って、たどり着いたのが「自分で計画して進めて、できなかつたら自分の責任で先生に理由を説明して提出する」ということ。
- ・ 無料でダウンロードできる塗り絵や迷路などをやらせたり、絵の具など家でできるおもちゃを購入したりしました。ごはんもこどもといっしょに作って楽しんでいます。
- ・ 散歩をしたり庭で花や虫など自然に触れて子供も自分も癒されたり知らない虫は調べたりして勉強にも繋がるようにしている。
- ・ できるだけ、楽しいことを皆で考えている。SNSで紹介された楽しそうな事は、片端からやってみたり。夫婦でも協力して、お互いの一人の時間を作っている。それでも大変ですが…
- ・ (子どもが)ただでさえストレスを抱えているので、あまり叱らないように見守るようにしている。
- ・ 夫婦で協力し輪番みたいな形で、子どもと遊んでいる。自宅の庭にテントを張って遊ぶなどしている。また、第二子を妊娠しているため、適度な運動をするように夕方少し遅い時間に家族で散歩している。
- ・ 出来るだけ、通園している時の生活時間で動いている。1日に一回は散歩など外に出るようにしている。
- ・ 登校日の登校を自粛。蓮田市は目に見えた「感染者数」は少ないが、(分散)登校して2時間近くの学校滞在は緊急事態宣言における「人との接触を避ける」という目的が果たされていない。
- ・ 仕事で留守番をさせた日は、いつもよりスキンシップをとり、良く話を聞く。夕食作りに時間をかけず、子どもとの時間を大切にしている。
- ・ 自分1人の時間を作って、ストレスを貯めない。家庭菜園をして、楽しみを見つける。
- ・ 工夫できることは特にない。我慢するのみ。
- ・ 妻が頑張ってくれている事に対して頑張り過ぎてしまうところが不安
- ・ 普段より基準をゆるくして怒らないようにしている。例えば朝起きる時間が遅くても気にしないようにする。気にしているとイライラしてしまう。
- ・ 子どもは友達と会えなくてもLINEのビデオ通話で毎日友達とゲーム三昧で寂しくはないそうです。
- ・ 生活のリズムが乱れないように毎朝その日のスケジュールを子どもと相談して決め、予定表に書いて貼っている。ガチガチに計画通りに過ごそうと思うと親子共々ストレスが溜まるので、特に学習に関しては翌日までに終われば良いことにしている。
- ・ 家庭学習、オンライン資格試験。
- ・ 平日45分授業を意識して3コマ勉強の時間を取るようにしている。

6 今後の家庭教育支援

長期間に渡る外出自粛や幼稚園や学校の休園・休校という非常事態の環境下でも子どもとの時間を工夫して過ごしている(過ごそうと努力している)家庭が比較的多いことが分かったが、子どもの成長を親・家庭だけを見ていく状況は、親にとって大変なストレスとなるため、感染防止に留意しながら親同士の情報交換や学び合いの場を作ることが重要と考える。感染状況に応じて、オンライン・少人数での集まりなど状態を工夫しながら、今まで以上に、子育てについて話し合い、確認し、振り返る時間を持つ場面を作ることが必要である。